

新潟市の農林水産業

平成27年4月

新潟市農林水産部

はじめに

新潟市は、日本一の水田面積を誇る全国有数の大農業都市です。市内各地では、コシヒカリなどの米をはじめ、さまざまな野菜、果樹、花など全国に誇れる魅力的な農産物の生産が行われています。

農業を取り巻く状況は、農産物価格の下落や農業者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加など大変厳しい状況にあります。

国では、我が国の農業・農村が経済社会の構造変化に対応し、その潜在能力を最大限に発揮しながら、将来にわたってその役割を担っていけるよう、施策の改革や国民全体による取り組みを進めるための指針として、平成27年3月31日に新たな「食料・農業・農村基本計画」を定めました。

本市においても、この4月に「新潟市農業構想」の改定を行い、新潟市農業及び農村の振興に関する条例に示された基本理念に基づき、産学官民の協働によって食料、農業及び農村に関する施策を総合的かつ計画的に推進することとしました。

この様な中「農業活性化研究センター」では、野菜、花卉、果樹、水稻の試験研究をはじめ、農業技術相談や、6次産業化・農商工連携の推進を図るとともに、農家の所得向上につながる活動を本格化させています。

鳥屋野潟南部の「いくとびあ食花」は、昨年6月には直売所やこだわりの食材を使ったレストランと、四季折々の花や緑を楽しめるキラキラガーデンを開設し、本市が誇る食と花の展示場として、グランドオープンしました。

同じく昨年6月には農業活性化研究センターの隣に「アグリパーク」をオープンさせ、食育・花育センターなどと連携しながら、全小学校で農業体験をしていただく「新潟発わくわく教育ファーム」をさらに推進してまいります。

また、国家戦略特区における取り組みでは、農業生産法人に係る農地法の特例を活用し、株式会社ローソンファーム新潟が本年3月に地域の農家と連携のもと、農業法人を設立するなど具体的な取り組みが始まっており、全国に先駆けたモデル農業への発展が期待されます。この他にもICTやゲノム解析技術を活用した取り組みが特区指定を契機に始まっており、これらによる新しい農業にも期待しています。

水産業においては、日本海沿岸のほぼ中心に位置し、暖・寒流系の回遊魚類及び定着性魚介類の好漁場が形成されていることから、沿岸・沖合漁業が営まれています。さらに信濃川、阿賀野川等での内水面漁業も、鮭漁や種苗生産など、意欲的に取り組まれています。

今後も、水産物と漁業の魅力の活用を積極的に進め、漁港や水産施設の整備など、漁業基盤の整備を推進していきます。

「新潟市の農林水産業」は、本市の農林水産業の現状と様々な取り組みを整理しました。本市の農林水産業をご理解いただく基礎資料等として、ご活用いただければ幸いです。

最後に、本冊子の発行にあたり、協力いただいた関係各位に、厚くお礼を申し上げます。

平成27年4月

新潟市農林水産部長 松宮 直樹

目 次

はじめに

第1章 新潟市の概要

1	市勢概要	1
2	気候	2
3	市域の変遷と人口の推移	2
4	沿革	3
5	産業別人口	5

第2章 行財政

1	予算	
	(1) 平成27年度一般会計予算	6
	(2) 平成27年度農林水産業費内訳	7
	(3) 平成27年度施策展開方向	8
2	農林水産関係機構図及び事務分掌	9
3	にいがた未来ビジョン	12

第3章 新潟市の農業

1	新潟市農業構想の概要	
	(1) 構想策定の趣旨	13
	(2) 構想の期間	13
	(3) 農業・農村の将来像	13
	(4) 構想の目標	14
2	統計から見た新潟市農業の概要	
	(1) 農業経営	15
	(2) 主な農業生産物	15
	(3) 主な畜産物	17
	(4) 専兼別農家戸数（総農家）	17
	(5) 経営耕地面積規模別農家戸数（販売農家）	17
	(6) 年齢別農業就業人口（販売農家）	18
3	農業生産等の概況	
	(1) 水稻	19
	(2) 大豆	20
	(3) 野菜	21
	(4) 切花・球根・花木類	21
	(5) 果樹	22
	(6) 葉たばこ	23

(7) 畜産	23
(8) 環境保全型農業実践者の状況	24

4 農林関係主要事業

(1) 農業振興地域整備計画	25
(2) 農業経営基盤強化促進対策事業	26
(3) 担い手育成・確保緊急対策事業	28
(4) 耕作放棄地解消事業	29
(5) 制度資金	29
(6) がんばる農家支援事業	31
(7) 田んぼフル活用促進事業	32
(8) 多様な米づくり推進事業	34
(9) 環境と人にやさしい農業支援事業	34
(10) 環境保全型農業直接支払交付金事業	35
(11) 新潟市野菜安定供給対策事業	36
(12) 試験研究事業	37
(13) 6次産業化サポート事業	38
(14) 畜産振興事業	41
(15) 食と花の銘産品事業	42
(16) 食文化創造都市推進事業	44
(17) 食と花の世界フォーラムにいがた	44
(18) 地場産学校給食推進事業	46
(19) 国家戦略特区の指定	48
(20) 新潟発わくわく教育ファーム推進事業	49
(21) 食育の推進	50
(22) 花育の推進	51
(23) 食と花の交流推進事業	52
(24) 農村・都市交流の推進	53
(25) 保安林・里山	58
(26) 特用林産物の生産量	64
(27) 強い林業・木材産業づくり交付金事業	65
(28) 食肉センター	66

5 各区における独自の取り組み

(1) 北区	68
(2) 東区、中央区	69
(3) 江南区	69
(4) 秋葉区	70
(5) 南区	72
(6) 西区	73

(7) 西蒲区	74
---------	----

第4章 新潟市の農業農村整備

1 農業農村整備の概要	
(1) 農地	77
(2) 土地改良区	77
2 農業生産基盤整備の現況	
(1) ほ場整備	78
(2) 排水施設整備	78
(3) 平成26年度農業基盤整備事業の実績	79
3 農村環境整備の現況	
(1) 農村環境改善センター	81
(2) 地域研修センター	82
(3) 平成26年度農村環境整備の実績	82
(4) 多面的機能の維持発揮	83

第5章 新潟市の水産業

1 概要	84
2 海面漁業	
(1) 産地（地方）市場に直接水揚される地場物の取扱高	84
(2) 海面（沿岸）漁業の現況	84
(3) つくり育てる漁業	85
3 内水面漁業	
(1) 内水面漁業の現況	85
(2) つくり育てる漁業	86
4 水産施設	
(1) 新川漁港	87
(2) 松浜漁港	90
(3) 巻漁港	92
(4) 新潟港内主要水産施設	95
5 その他	96
6 水産物流通図	97

第6章 中央卸売市場

1 中央卸売市場の役割	98
2 当市場の概要	98
3 流通のしくみ	100
4 平成26年市場取扱状況	101

第7章 農業活性化研究センター

1	設置目的	103
2	施設の概要	103
3	事業内容	
(1)	試験研究事業	104
(2)	6次産業化サポート事業	104
(3)	農産物高付加価値化推進事業	104

第8章 食育・花育センター

1	設置目的	105
2	施設の概要	105
3	事業内容	
(1)	新潟発わくわく教育ファーム推進事業	106
(2)	食育の推進	106
(3)	花育の推進	107
(4)	食と花による交流の推進	108
(5)	農村・都市交流の推進	108

第9章 食と花の交流センター

1	設置目的	109
2	施設の概要	109
3	事業内容	
(1)	花とみどりの展示事業	110
(2)	食と花のプロモーション事業	110

第10章 アグリパーク

1	設置目的	111
2	施設の概要	111
3	事業内容	
(1)	教育ファーム	112
(2)	就農支援事業	112
(3)	食品加工支援事業	112

第11章 農業委員会

1	農業委員会の沿革	113
2	所管区域	113
3	委員会の構成（実数）	113
4	部会（任意部会）委員構成	113
5	農業委員会の事業概要	
(1)	農地の移動・転用	114

(2) 農業経営基盤強化促進事業	116
------------------	-----

第12章 資料

1 農林水産業関係機関・団体等	118
2 凡例	126

発行にあたって

新潟市の農林水産業は、特に個別に記載のない場合は、平成27年3月31日現在の内容を掲載しています。